

報告日 令和7年8月19日

報告回次 2日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鹿島市役所			代表者名	松尾 勝利
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	政策総務部DX推進室	連絡先電話番号	0954-68-0140
担当者役職	一般職員	担当者氏名	一ノ瀬 慶太	連絡先E-mail	
住所	849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	EBPM及びサービスデザイン思考を活用できるDX人材の育成		
概要	EBPM及びサービスデザイン思考の考え方による施策・取組を組成できる職員の育成を目的とした職員向け研修				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） EBPM（エビデンスに基づく政策立案） AI活用 生成AI活用 働き方				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	493	令和7年8月18日	支援・助言&講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月23日	支援・助言&講演(実地)	9時00分	15時00分	60
				活動時間（分）	300

2-2.

派遣場所	会場名	鹿島市役所第2庁舎会議室	最寄駅	肥前鹿島駅
	所在地	佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1	最寄駅からの交通手段	公用車送迎

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	・研修では、市長から職員へのメッセージ動画を踏まえたうえで、過去と未来のEBPMの相違や評価手法、データ収集の必要性、KPIとKGIの理解、各自ができることをできる範囲でやることなど、今後、各職員が仕事を進める上で大切なことの意識づけに繋がったのではないかと感じた。 ・サービスデザインについては、体験して考えること、体験した上で皆でフィードバックして考えることなど、職員自身が自ら客観的な視点で考えていくことが大切だと感じた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	120人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	120	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・全庁的にEBPMやサービスデザイン思考の必要性が認知されていない。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・職員研修を行い、EBPMやサービスデザイン思考の必要性や活用方法、実際の実務での考え方などの認識共有・意識醸成。 ・各職員が、自分ごととして捉え、取組を推進していくマインドの醸成。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・EBPM(データや根拠に基づく政策立案)は、次の2種類があり、②も重要。 ①未来に向けたEBPM(●●に基づいて、新たに▲▲をすべき(相関関係からの予測)) ②過去に向けたEBPM(これまでの取組を分析・評価し、見直す) ↳何がどれだけ良くなったのか、定量的に説明できるかが重要。 ・サービスデザイン(市民目線でサービスを設計)思考は、役所の担当者目線では見えない。市民の立場に立って、「体験」しないと自分事として捉えられない。 など	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・EBPMやサービスデザイン思考について、どのようなことができて、どのような活用手法があるのか理解することができた。今後、より効果的な取組が増えるように感じた。 ・今後、施策に取り組んでいくうえでの心構えを学ぶことができた。また、業務内容に関わらず、仕事自体の進め方の構造について、学ぶことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特に無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果は別添のとおり	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	・データを根拠に、市民目線で捉えられた効果的な事業を職員が組成できている状態。 ・市民目線で考えられた「窓口」を接点とする取組などを職員が遂行していくことで、より住民の幸福度が向上している状態。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	☐ 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

